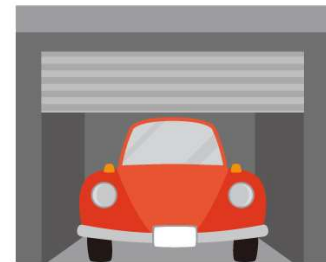


# RFID シャッターゲート管理システム

## 従来のシャッターゲートシステム



シャッター前でシャッター付属のリモコンを押す

シャッターが開く

## メリット/デメリット

### メリット

- ・ システムが簡単(トラブルはほぼハード故障のみ)

### デメリット

- ・ リモコン本体が高価(1個1万円以上する場合もある)
- ・ シャッター前でリモコンを探す/押すの手間がかかる。
- ・ リモコンを紛失などした場合、悪意ある人に不正利用される。(不正利用を防げない)
- ・ いつ、誰が入庫/出庫したか分からない。

## 新シャッターゲート管理システム

- ・ 車がシャッター前に到着 → 赤外線センサーに反応して自動でリーダーを起動
- ・ IDカードを読み込む → 認証判定OK → シャッターが開く

## 特長

- ① IDカードは低価格(1枚千円以下)
- ② IDカードをリーダーの読める位置へ常に置いておけば、IDカードを探す/かざす手間はかからない。
- ③ データベース内の認証データを変更する事で、IDカードの登録/削除が容易に出来る。  
(もしIDカードを紛失しても、すぐにそのIDカードの使用停止が出来る)
- ④ いつ、誰が入庫/出庫したかログに履歴が残る。
- ⑤ 遠隔操作でいつでもシステムの再起動/ログ取得が出来る。

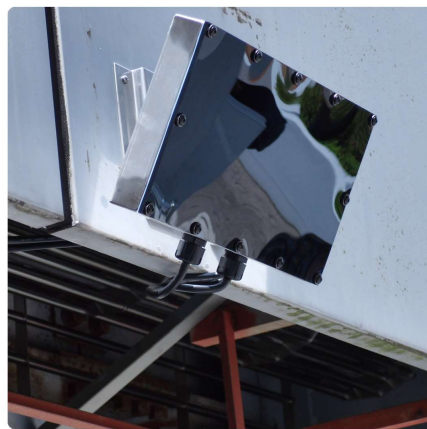
# RFID シャッターゲート管理システム

## 新シャッターゲート管理システムイメージ

- ・ IDカード所有の車が接近
- ・ リーダー起動
- ・ IDカードの読み取り



## 実際の現地設置写真



2019.04.01



開発・製造・販売：株式会社シーデックス  
〒206-0804 東京都稲城市百村1623-1  
TEL：042-378-5999 FAX：042-378-5998  
URL：http://www.cdex.co.jp

販売代理店：

本カタログの内容は予告なく変更になる場合があります。